

```

18     <div>
19         <textarea name="comment" placeholder="メッセージを書いてください。">
20             </textarea>
21     </div>
22     <div>
23         <input type="submit" value="書き込み">
24     </div>
25 </form>
26 </body>
27 </html>
28 """
29
30 def application (environ, start_response):
31     """ WSGIで最初に呼び出される関数.
32     """
33     request_method = environ['REQUEST_METHOD']
34
35     raw_response = BODY_TEMPLATE.format(request_method)
36     response = raw_response.encode('utf-8')
37
38     start_response('200 OK', [('Content-Type', 'text/html; charset=UTF-8')])
39
40     return [response]

```

図2.8: /var/www/html/board.py のソースコード、_はタブを示す

図2.8の1行目で変数 `BODY_TEMPLATE` に HTTP レスポンスボディとして返す文字列のフォーマットを作成している。この文字列フォーマット `BODY_TEMPLATE` は、35行目で示すように別の文字列オブジェクトを挿入することで、HTML 文章を作成する。作成した HTML 文章は、`response` として UTF-8 文字列に変換した後、40行目でリストオブジェクトに挿入し、返却している。ここで、HTTP リクエストメソッドは、`application` 関数の引数 `environ` から取得できる。`environ` は辞書型オブジェクトであり、キーを使ってさまざまなプログラム実行時の情報を参照できる。HTTP リクエストメソッドは33行目に示すように、`REQUEST_METHOD` キーを使うことで、`environ` から文字列で取得できる。`BODY_TEMPLATE` の中身を見ると、`body` 要